

## 志賀原子力発電所 2 号機高圧タービンからの金属粒発見について

志賀原子力発電所 2 号機については、現在、中部電力(株)浜岡 5 号機のタービン破損事故を受け、破損箇所以外のタービンの点検を行っているところであるが、本日、高圧タービンの羽根を点検していたところ、高圧タービン内から大きさが 2 ～ 3 mm 程度の金属粒が数百個確認されたと連絡があった。

参考) 北陸電力 H P <http://www.rikuden.co.jp/press/atomic.html>

原子力安全対策室では、関係市町とともに、午前 11 時から立入調査し、

- ①高圧タービンの状況
- ②金属粒の確認
- ③今後の対応

について、確認を行うことにしている。

なお、志賀原子力発電所 2 号機については、現在、点検のため、停止しており、本事象による外部への放射性物質の影響はない。

本連絡については、連絡基準に係る覚書に基づき、連絡基準Ⅱ〈速やかに連絡すべきもの〉に該当するものとして、本日午前 9 時 30 分に県に連絡があった。

平成 18 年 9 月 28 日 原子力安全対策室 外線直通 076-225-1465 県庁内線 4234
----------------------------------------------------------------